



二本松の提灯祭り

10/ 1(土)、2(日)、3(月)

二本松を代表する秋の祭り。
 コロナ対策をしながら、ぜひお楽しみ
 ください。(写真は、過去の祭りから。)
 ※祭礼期間中は、車両の通行が規制されます。
 小浜、針道の交通規制の詳細な時間や場所は、
 各お問い合わせ先までご連絡ください。

令和元年以降、10月最初の「土・日・月」の3日間開催となっています。

※祭典中は、車両の通行が規制されます。詳しくは、広報にほんまつ10月号と同時発送したチラシをご確認ください。

◎問い合わせ…観光課観光振興係 ☎(55) 5122 Fax(22) 8533

小浜の紋付祭り

10/ 8(土)、9(日)

駐車場 岩代支所、岩代公民館

◎問い合わせ…岩代支所地域振興課

☎(65) 2803 Fax(55) 3005

針道のあばれ山車

10/ 8(土)、9(日)

駐車場 東和支所、東和文化センター

◎問い合わせ…東和支所地域振興課

☎(66) 2490 Fax(46) 4122





3年ぶりの開催！

第66回二本松の菊人形

「竹取物語」をテーマに菊人形の場面展示を行います。

期 間 10/ 8 (土)～11/13(日)

9:00～16:00

※期間中は無休です。

会 場 福島県立霞ヶ城公園(国指定史跡二本松城跡)

入場料 一般大人 800円(団体割引20名以上 700円)

障がい者 600円(団体割引20名以上 500円)

中学生以下 無料



『菊着け体験教室』

日 時 10/16(日) 9:00～11:30

会 場 霞ヶ城公園三ノ丸広場
「第66回二本松の菊人形」会場

対象者

菊人形・菊師の仕事に興味がある方
(ただし、二本松市在住の方に限る)

講 師 菊師(二本松菊栄会)

定 員 10人(定員になり次第締切)

受講料 無料

申込締切 10/13(木)

申込方法

観光課(市役所2階)、各支所地域振興課、各住民センター
に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、お申し込みく
ださい。

※申込書は市および市観光連盟ホームページからダウン
ロードできます。



無料招待券をご利用ください



今月号の34ページに、第66回菊人形の
無料招待券が付いています。開催期間
中はいつでも使用できますので、広報
紙から切り取ってご利用ください。
※ご利用は1枚につき1回限りです。

◎問い合わせ…

二本松菊栄会事務局(観光課内)

☎(55) 5122 Fax(22) 8533

新たな秋の風物詩♪

にほんまつ菊ちょうず手水

期 間 10/22(土)～11/13(日)

会 場

(二本松市街地) 二本松神社、龍泉寺、
市内の商店等(市内各所)

(岳温泉地域) 岳温泉神社、
岳温泉街(各商店、旅館等)

(安達地域) 油井神社、三島神社(下川崎)

(岩代地域) 東禅寺、西念寺、長泉寺

(東和地域) 高林寺、隠津島神社、
戸沢八幡神社

主 催 二本松商工会議所女性会

プロデュース Horiokosso

(二本松市地域おこし協力隊有志設立任意団体)



会場は、QRコー
ドを見てね♪



◎問い合わせ…

二本松商工会議所女性会

☎(23) 3211

霞ヶ城公園 秋のライトアップ

紅葉の色彩映える霞ヶ城公園の日本庭園ゾーンを、幻想的な光の演出によりライトアップします。庭園内のカエデやモミジ等が、光により色鮮やかに水面に映しだされます。ご家族連れで、幽玄な世界をご堪能ください。

期 間 10/ 1 (土)～11/13(日) 16:30～21:00

場 所 霞ヶ城公園日本庭園(霞池、るり池、傘マツ周辺)

※ライトアップ観賞は無料です。

◎問い合わせ…都市計画課公園緑地係 ☎(55)5130 Fax(23)1197

2022「二本松の風景」観光フォトコンテスト 作品募集

応募作品 カラー(モノクロ可)、四つ切り(ワイド含む)、単写真。募集部門
未発表のもので、1人2点まで応募可。

応募資格 特になし

応募上の注意 二本松市内で撮影された作品に限ります。

表 彰 各部門とも最優秀賞1人、優秀賞2人、入選2人

その他 詳しくは、右記QRコードをご確認ください。



◎問い合わせ・応募先…二本松市観光連盟(観光課内) ☎(55)5122

募集部門	応募締切
花のある風景	12/ 9 (金)
紅葉	
安達太良山近景	1/20 (金)
まつり	
天空の城 (ドローン動画を含む)	
渓谷	

観光都市にほんまつ

「日本一のさくらの郷に向けて」

桜の植樹場所・里親募集

『桜の育て方』研修会

苗木の種類(予定)

開催日時 11月5日(土)

ベニシダレ、ヤエベニシダレ、エドヒガン、ヤエザクラ、カワヅザクラ

午前10時～正午

費用負担

会場

・苗木代は市の負担。

城山第二体育館駐車場

・植樹、育樹、管理に必要な費用は応募者(桜の里親)の負担。

対象者

・桜の育て方や剪定などに関心のある方

桜の育て方や剪定などに関する

費用は応募者(桜の里親)の負担。

内容 現地での実技研修

・苗木代は市の負担。

講師

・植樹、育樹、管理に必要な費用は応募者(桜の里親)の負担。

元公益財団法人日本花の会 結城農場長 田中 秀明氏

・苗木代は市の負担。

受講料 無料

・植樹、育樹、管理に必要な費用は応募者(桜の里親)の負担。

申込方法 左記まで電話またはファックスでお申し込みください。

・苗木代は市の負担。

その他

・植樹希望者は、応募の際に植樹予定場所を応募用紙に明示してください。

・マスキの着用、検温の実施にご協力ください。

・雨天決行です。

・筆記用具、雨具を持参してください。

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533

・令和5年2月以降(予定)

◎問い合わせ・申し込み…観光課観光立市係 ☎(55)5095 Fax(22)8533



霞ヶ城公園紅葉まつり 2022

「二本松の菊人形」が行われる霞ヶ城公園内の特設ステージで、二本松の秋を彩るさまざまな催しが行われます。

開催日	開催時間	ステージ内容
10/15(土)	10:00~13:00	ラジオ福島「SUNKIN」公開生放送 ※ゲストの@なおポップさんと村民こだまさんによるミニライブもあります。
10/16(日)	11:00~ 13:00~	弁慶と牛若丸ライブ
10/22(土)	11:00~ 13:00~	IN THE WINDライブ
	11:35~ 13:35~	Yochi Yochi Ωライブ
10/23(日)	11:00~ 13:00~	平兄弟ライブ
	11:35~ 13:35~	現代版 二本松少年隊演武
11/ 3(木・祝)	11:00~ 13:00~	大道芸人 羽舞パフォーマンス
	11:35~ -	福島しあわせ運べるように合唱団
11/ 6(日)	11:00~ 13:00~	kumajiroライブ
	11:35~ 13:35~	anna callaライブ
11/12(土)	11:00~ 13:00~	Nobyトランペットライブ
	11:35~ 13:35~	東北サファリパーク「サル劇場」

※今年度の紅葉まつりは密を避けるため50席までの入場となります。 ◎問い合わせ…にほんまつ観光協会 ☎(24)5085
※状況によりイベントが変更・中止になる場合があります。

市民が主役。

〈市長からの手紙〉

ほらどっこい二本松

「ヤレーヤレーレ
ワッショイ」

秋田竿燈祭、尾張津島天王祭と並ぶ「日本三大提灯祭り」のひとつ、「二本松のちょうちん祭り」は、寛永20年に、初代二本松藩主丹羽光重公が、

領内万民の生活向上と家庭の繁栄、しあわせを祈願し、「良い政治を行うためには領民にまず敬神の意を高揚させること」との思いから、誰でも自由に参拝できるようにしたのが始まりです。

10月1日の宵祭りは、7町の太鼓台が市内の中心部に集合、若連や子どもたちによって曳き回されます。

二本松神社の各町の御神火走者が松明を掲げて到着すると、一斉に提灯に灯がともります。1台に300余の提灯をつけ、夜空を赤々と焦がす紅提灯は、情緒豊かな祭囃子の調べとともに、二本松の秋の夜空を彩ります。

2日の本祭は、年に一度、御神輿が町内をめぐる。上半身裸にサラシを巻いた若連が、御神輿を担いで疾走する。夜になると太鼓台が提灯をつけて地元の字内を練り歩きます。



二本松市長
三保 恵一

3日の後祭りは、日中、字内を曳き廻し、夜になると4町と3町の二手に分かれて合同曳き廻しが行われます。

太鼓の音と「ホラドッコイ」という独特の掛け声、熱い思い。囃子は町内に響き渡り、見物客の心を熱くします。

「竹取物語」をメインテーマとして、千年の時を超え、日本のみならず世界で愛され続けている物語を華やかな「和」の美しさを菊人形で表現いたします。

菊花品評大会のほか、洋菊を使った「フラワーデザインコンテスト」や「動物等の菊飾り（トピアリー）」、「霞ヶ城公園紅葉まつり」など、楽しみと感動与えられる魅力ある会場づくりに取り組んでおります。

霞ヶ城公園の紅葉と菊花が織りなす艶やかなコントラストは必見です。

丹精込めて育てあげた千輪咲を始めとする自慢の菊花を見ていただければ、二本松の菊の職人たちの思いが、感動と癒しを与えることでしょう。「秋の二本松」をご堪能ください。